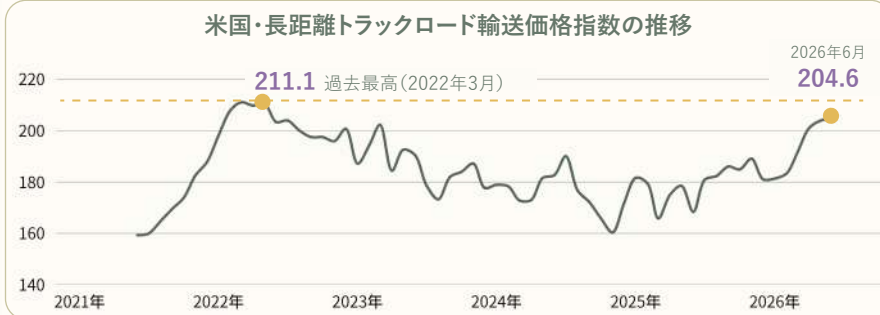


2022年の過去最高水準に迫る

米国・長距離トラック輸送価格が上昇

米国労働統計局(BLS)が公表する長距離トラック輸送の価格指数は、2026年6月に前年同月比+21.5%となり、2022年に記録した過去最高水準に迫っています。海上輸送後の内陸配送についても、早めのルート検討と輸送枠の確保が重要になっています。

価格上昇の現状 —— 前年同月比 +21.5%



この指数は、米国の長距離トラック運送会社が受け取る輸送価格の変化を示すものです。2003年12月を100とし、2026年6月の204.6は、基準時のおよそ2倍の価格水準を表します。

2025年6月
168.4

2026年6月
204.6

前年同月比
+21.5%

※数値は実際の運賃額(ドル)ではありません。

出典:U.S. Bureau of Labor Statistics「Producer Price Index by Industry: General Freight Trucking, Long-Distance Truckload」

価格上昇につながる 3つの背景

01 / CAPACITY

輸送キャパシティの縮小

市況低迷が続いたことで小規模運送事業者の撤退が進み、米国のトラック輸送能力は以前より引き締まっています。需要が集中する時期・地域では車両を確保しにくく、価格が上昇しやすい状況です。

02 / DIESEL

ディーゼル価格の上昇

米国の道路用ディーゼル燃料価格は、前年から大幅に上昇しています。燃料費の増加は運送会社の負担を高め、輸送価格を押し上げる要因となっています。

3.812 → **5.134** ドル/ガロン
前年比+34.7%

出典:U.S. Energy Information Administration

03 / DEMAND

荷動きの時期・地域的な集中

季節貨物、祝日前の出荷、米国・メキシコ間の越境輸送など、荷動きが特定の時期・地域に集中する傾向がみられます。北米全体で一律に需要が増えているわけではありませんが、一部ルートではスポット価格が上昇しやすい状況です。

ジャパントラストの取り組み・ご提案

現地法人を活用した早期手配

弊社現地法人「Great Luck」のネットワークを活用し、需要が集中する時期を見据えた早期手配を行います。スポット手配への依存を抑え、安定した輸送枠の確保に努めます。

Door to Door の一貫コントロール

港湾の混雑状況や納期、貨物特性に応じて、Direct Truck と Rail Intermodal を組み合わせた輸送ルートをご提案。海上輸送から米国内配送までを一貫して管理します。

北米物流の課題は、ジャパントラストにお任せください。
最適な輸送プランで、お客様の安定輸送を力強く支えます。



Great Luck Inc. のメンバーをご紹介します!



Kohji Takahashi / バイスプレジデント

2022年にジャパントラストから駐在員としてロサンゼルスへ赴任。Great Luck では、グループの物流拠点となる自社倉庫を運営し、パレット単位の保管からピック&パック、梱包まで対応しています。米国内サービス強化のためトラック仲介事業者の認可も取得しました。

Kanako Odagiri / マネージャー

2007年入社。北米向け海上輸送、コンテナドレー、米国内トラック輸送、倉庫保管、重量物・大型貨物の輸送まで幅広く担当。お客様の貨物内容・納期・条件に応じて最適な輸送方法をご提案し、迅速な対応と情報提供を心がけています。

